

令和2年度東北大学「介護等の体験」について

令和2年度「**介護等の体験**」の申請を受け付けます。各自、実施要項を良く読んだ上で申請してください。提出書類については、各提出期限までにメールまたは郵送で教育学部教務係へ提出してください。

なお、下記提出書類のうち(1)～(3)の各様式及び(7)の貼付用紙については、教育学研究科・教育学部の教務係掲示板よりダウンロードいただくか、教育学部教務係へメールにてご請求ください。

記

【提出書類1：下記(1)～(3)】

- (1) 社会福祉施設等における「介護等の体験」申込書【様式2】（Word ファイル）
- (2) 社会福祉施設等における「介護等の体験」個人調書【様式3】（Word ファイル）
- (3) 特別支援学校における「介護等の体験」申込書（Excel ファイル）

提出期限：**令和2年5月22日(金)**

提出方法：メール添付又は郵送にて提出

提出先：教育学部教務係

メールアドレス：sed-kyomu@grp.tohoku.ac.jp

郵送先住所：〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学教育学部教務係宛

※(1)～(3)の様式は、教育学研究科・教育学部のウェブサイト、教務係掲示板

<https://www.sed.tohoku.ac.jp/kyom/> の「教育実習関係」からもダウンロードできます。

【提出書類2：下記(4)～(7)】

- (4) 健康診断書（令和2年4月以降に受診したもの）

※大学の健康診断が間に合わない場合には一般の医療機関で受診したものでも可。

- (5) 学生教育研究災害傷害保険料振込領収書のコピー(A4 判)

- (6) 学生教育研究賠償責任保険加入者証のコピー(A4 判)

((5)(6)については、教育・学生総合支援センター3番窓口で発行される「学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険加入証明書」でも可。3番窓口での申し込みが出来ない場合には、東北大学教育学生支援部・学生支援課生活支援係へメール（sta-ryo@grp.tohoku.ac.jp）での申し込み又は、郵送（〒980-8576 仙台市青葉区川内 41 番）での申し込みをお願いします。余裕をもって準備してください。）

- (7) 「介護等の体験」費用(10,000 円)のご利用明細票の写し

※貼付用紙の枠内にご利用明細票の写しを糊づけして提出すること。教務係での現金による申し込みは受付けないので、**必ず七十七銀行で振り込む**こと。(振込に係る手数料は、申込者負担とする。)

※(7)の貼付用紙は、教育学研究科・教育学部のウェブサイト、教務係掲示板

<https://www.sed.tohoku.ac.jp/kyom/> の「教育実習関係」からもダウンロードできます。

提出期限：**令和2年7月10日(金)**

提出方法：**郵送**にて提出

提出先：教育学部教務係

郵送先住所：〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学教育学部教務係宛

※例年受入学校・施設数が少ないのが現状です。今年はさらに少ない見込みです。**教職をめざし、真に「介護等の体験」を必要とする場合のみ、お申込みください。**

令和2年度東北大学「介護等の体験」実施要項

1. 「介護等の体験」について

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」等が平成10年4月1日から施行されたことに伴い、平成10年度以降に学部・大学院及び科目等履修生として入学した者で中学校普通免許状を取得しようとする者は、「介護等の体験」を義務づけられた。同法律の制定の趣旨は、義務教育に従事する教員が個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性に鑑み、教員の資質の向上及び学校教育の一層の充実を図る観点から、障害者(児)、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験を行わせる措置を講じるために制定されたものである。

2. 令和2年度「介護等の体験」該当者

平成30年度（またはそれ以前）学部入学者

平成10年4月以降に新たに大学院及び科目等履修生として入学した者

3. 実施施設・学校等、実施期間

実施主体	実施施設・学校等	実施期間：令和元年度 後期実施分 令和2年9月～令和2年2月（予定）	
社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会	社会福祉施設(保健所等を除く) その他の施設(老人保健施設、指定国立療養所 等)	原則として、月～金曜日の 連続した5日間	計7 日間
宮城県教育委員会 仙台市教育委員会	特別支援学校	月～金曜日の連続した2日間	

4. 「介護等の体験」の実施内容

- (1) 障害者(児)、高齢者に対する介護、介助
- (2) 障害者(児)、高齢者の話し相手
- (3) 散歩の付き添いなどの交流等の体験
- (4) レクリエーションや運動会等の行事の手助け
- (5) 受入施設等の職員に必要とされる業務の補助等

5. 証明書の発行

「介護等の体験」を終了した者には、受入施設・学校等から「介護等の体験」を終了したことの証明書が発行される。

6. 「介護等の体験」の費用

- (1) 社会福祉施設等における費用は、5日間で **10,000 円** とする。

※下記の七十七銀行の指定口座へ振り込むこと。振り込みに係る手数料は申込者負担とする。

【振込先】

七十七銀行 本店営業部 普通 5053135
(0125) (100)

口座名義 国立大学法人東北大学（介護等体験）川内南キャンパス事務センター

出納責任者 経理係 長 近藤 崇

- (2) 特別支援学校における費用は徴収しない。ただし、遠足等の行事に係る実費が必要となる場合がある。

7. 「介護等の体験」に伴う保険

「介護等の体験」に伴い想定される事故等に対応するため、**学生教育研究災害傷害保険**（保険料は学部・研究科によって異なる）及び**学生教育研究賠償責任保険**（保険料は1年間で340円）の両方に加入すること。なお、加入手続きは教育・学生支援部学生支援課生活支援係において行うこと。

引き続き、次年度（4年次）に教育実習へ行く学生については、教育実習終了期間も含めた期間（2年間）の保険加入をしておくこと。

8. 「介護等の体験」を行うための事前指導

令和2年8月24日（月）午後に、事前指導を実施（1回限り）するので必ず受講すること（詳細が決定しだいあらためて掲示する）。なお、事前指導に欠席した者は、いかなる理由であっても「介護等の体験」を受けることができないので留意すること。（全国社会福祉協議会出版部発行の『よくわかる社会福祉施設』を事前指導時のガイドブックとして各自購入のうえ事前指導時に持参してもらう予定。詳細は後日掲示する。）

9. 「介護等の体験」の申込み

【提出書類1】

下記(1)～(3)について、**令和2年5月22日(金)**まで、所属学部・研究科の教務係へ提出すること。

※(1)～(3)の様式は、教育学研究科・教育学部のウェブサイトからもダウンロードできます。

- (1) 社会福祉施設等における「介護等の体験」申込書【様式2】 ※社会福祉施設へ送付するので丁寧に書くこと。
- (2) 社会福祉施設等における「介護等の体験」個人調査【様式3】 ※社会福祉施設へ送付するので丁寧に書くこと。
- (3) 特別支援学校における「介護等の体験」申込書

【提出書類2】

【提出書類1】を5月22日（金）までに提出した者は、下記(4)～(7)について、**令和2年7月10日(金)**まで所属学部・研究科の教務係へ提出すること。

- (4) 健康診断書 (令和2年4月以降に受診したもの)

※大学の健康診断が間に合わない場合には一般の医療機関で受診したものでも可。

- (5) 学生教育研究災害傷害保険料振込領収書のコピー(A4判)
- (6) 学生教育研究賠償責任保険加入者証のコピー(A4判)

(5)(6)については、教育・学生総合支援センター3番窓口で発行される「学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険加入証明書」でも可。3番窓口での申し込みが出来ない場合には、東北大学教育学生支援部・学生支援課生活支援係へメール（sta-ryo@grp.tohoku.ac.jp）での申し込み又は、郵送（〒980-8576 仙台市青葉区川内41番）での申し込みをお願いします。余裕をもって準備してください。）

- (7) 「介護等の体験」費用(10,000円)のご利用明細票の写し

※別紙用紙の枠内にご利用明細票の写しを糊づけして提出すること。

教務係での現金による申し込みは受け付けないので、必ず七十七銀行で振り込むこと。

(振込に係る手数料は、申込者負担とする。)

10. その他

- (1) 「介護等の体験」に関することは、すべて所属学部・研究科の教務係を通して周知するので留意すること。また、不明な点については、所属学部・研究科の教務係へ問い合わせること。
- (2) 申し込み後の辞退は、受入施設・学校等に対し多大な迷惑を及ぼすので、責任ある申し込みを行うこと。また、希望する体験期間、施設及び地域の選定にあたっては、授業日程や大学院入学試験等の時期を十分に考慮すること。
特に特別支援学校の場合、希望する申込内容に添えないことがある。（特に、9月～11月の仙台市内での実習）
- (3) 体験費用を支払う際には、**七十七銀行の指定口座へ振り込むこと。振り込みに係る手数料は申込者負担とする。**
既納の「介護等の体験」費用については、返却しない。
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護等の体験実施の2週間程度前から、毎朝の検温及び風邪症状の確認を行うと共に感染リスクの高い場所に行く機会を減らすなど、感染防止に努めること。家族等に感染が確認されるなど、濃厚接触者に特定された場合には、感染者と最後に濃厚接触した日から起算して2週間は介護等の体験への参加を見送ることになるので、事実が確認された場合には、速やかに所属学部・研究科の教務係に連絡すること。（事前指導の際にあらためて指示する）
- (5) 麻疹（はしか）に罹患したことのない学生は、各自の体験実習開始前までに各医療機関で抗体検査やワクチン接種を受けるなどして、期間中に感染しない（させない）よう、予防策を各自が講じること。必要な措置を取らなかった場合には実習に行けない場合もあるので注意すること。（事前指導の際にあらためて指示する）
- (6) 社会福祉施設の申込にあたっては、『宮城県社会福祉施設等一覧』（令和元年7月現在）
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hohusom/ichiran.html> を参考にすると良い。

【様式 2】（申込者用）

（申込者 ⇒ 大学等 ⇒ 宮城県社協）

「介護等の体験」申込書

大学名	東 北 大 学		
申込者氏名	フリガナ		
生年月日	西 暦 _____ 年 月 日 (歳)	学年	年
性別	男 ・ 女		
現住所	フリガナ		
	〒 — (最寄駅)		
体験中の住所 (現住所と異なる場合のみ)	フリガナ		
	〒 — (最寄駅)		

希望内容

	第 1 希望				第 2 希望			
期間	月 日 ～ 月 日				月 日 ～ 月 日			
月別	月中いつでも可				月中いつでも可			
週間コード [*] (別表 1 参照)								
施設区分 (区分コード) (別表 2 参照)								
市区町村名								
市区町村コード [*] (別表 3 参照)								
体験不可能日 週コード [*] で記入して下さい								
交通手段 該当するものを○で囲んで下さい	車・自動二輪・原付・自転車・公共交通機関							

※ 希望内容に添えないことがあります。

— 注意 —

- ・前期体験希望者は、週間コード 01 ～ 17 の中から第 1 希望・第 2 希望の期間をお選びください。
- ・後期体験希望者は、週間コード 18 ～ 33 の中から第 1 希望・第 2 希望の期間をお選びください。

※宮城県内在住の学生は 08～12 または 25～27 の期間はいずれか一週のみしか選択できません。

他の期間を併せて選択してください。

また、前期・後期をまたがって希望週間を記入することは認められません。

【様式 3】（申込者用）

（申込者 ⇒ 大学等 ⇒ 施設等）

「介護等の体験」個人調書

大 学 名		フリガナ トウホクダイガク		学 部	
		東 北 大 学		学 科	
学年	年	学籍番号		生年月日	(西暦) 年 月 日
氏 名		フリガナ		年 齢	歳
				性 別	男 ・ 女
連絡先（自宅）	— —		携帯	— —	
最終学歴 (大学在学中の場合 は記入不要)					
部活・所属サークル・趣味関 心のあること、特技・資格等					
社会福祉施設等の見学・ボラ ンティア活動の経験等		☐ ある ☐ ない 具体的に []			
現段階での社会福祉に対す るイメージ・考え方					
①事前ガイダンス等で学ん だこと ②自分で事前学習した内容		①（事前ガイダンスは申込時には、まだ実施されておりませんので②のみを記載させていただきます。） ②			
施設での「介護等体験」で学 びたいこと・抱負・体験内容 に関する希望等					
保険の加入状況		☐ 日本国際教育支援協会の「学研災・学研災付帯賠償責任保険」に加入 ☐ その他の保険に加入（ ）			

※個人調書と健康診断書（当該年度のコピー）はホチキスで止めてください。

『週間コード表』

申込不可

【前期】 6月1日～9月25日

週コード	期 間	週コード	期 間
01	6月1日 ～ 6月5日	10	8月3日 ～ 8月7日
02	6月8日 ～ 6月12日	11	8月10日 ～ 8月14日
03	6月15日 ～ 6月19日	12	8月17日 ～ 8月21日
04	6月22日 ～ 6月26日	13	8月24日 ～ 8月28日
05	6月29日 ～ 7月3日	14	8月31日 ～ 9月4日
06	7月6日 ～ 7月10日	15	9月7日 ～ 9月11日
07	7月13日 ～ 7月17日	16	9月14日 ～ 9月18日
08	7月20日 ～ 7月24日	17	9月21日 ～ 9月25日
09	7月27日 ～ 7月31日		

【後期】 11月2日～2月19日

週コード	期 間	週コード	期 間
18	11月2日 ～ 11月6日	26	12月28日 ～ 1月1日
19	11月9日 ～ 11月13日	27	1月4日 ～ 1月8日
20	11月16日 ～ 11月20日	28	1月11日 ～ 1月15日
21	11月23日 ～ 11月27日	29	1月18日 ～ 1月22日
22	11月30日 ～ 12月4日	30	1月25日 ～ 1月29日
23	12月7日 ～ 12月11日	31	2月1日 ～ 2月5日
24	12月14日 ～ 12月18日	32	2月8日 ～ 2月12日
25	12月21日 ～ 12月25日	33	2月15日 ～ 2月19日

申込不可

- ※ 『期間』は5日間で、原則として月曜日から金曜日とします。
- ※ 上記の週間コード表を参照の上、希望する週間コードを選択してください。
- ※ 第1希望と第2希望は、同じ期間を選択しないでください。
- ※ 前期・後期にまたがって、第1希望と第2希望の選択はできません。
- ※ 施設によって、休所日や祝祭日のために休みの日が入る場合は、他の日に振り替えになります。

(別表2)

『施設区分(区分コード)表』

施設区分 (コード番号)	種 別	
保護施設 (0100)	救護施設	
老人福祉施設 (0200)	養護老人ホーム	
	特別養護老人ホーム	
	老人デイサービスセンター	
	有料老人ホーム	
児童福祉施設 (0500)	乳児院	
	母子生活支援施設	
	児童養護施設	
	知的障害児施設	
	知的障害児通園施設	
	肢体不自由児施設	
	児童デイサービス	
	児童自立支援施設	
障害福祉施設等 (0700)	障害者支援施設（施設入所支援＋生活介護又は自立訓練）	
	障害福祉サービス （日中活動事業）	児童発達支援・放課後等デイサービス 生活介護 機能訓練 自立訓練 生活訓練（宿泊型自立訓練含む） 就労移行支援 就労継続支援A型 就労継続支援B型
		地域活動支援センター
保健施設 (3000)	介護老人保健施設	

(別表3)

『市町村コード表』

市 町 村 名	コ ー ド	市 町 村 名	コ ー ド
仙 台 市 青 葉 区	0 4 1 0 1	大 河 原 町	0 4 3 2 1
仙 台 市 宮 城 野 区	0 4 1 0 2	村 田 町	0 4 3 2 2
仙 台 市 若 林 区	0 4 1 0 3	柴 田 町	0 4 3 2 3
仙 台 市 太 白 区	0 4 1 0 4	川 崎 町	0 4 3 2 4
仙 台 市 泉 区	0 4 1 0 5	丸 森 町	0 4 3 4 1
石 巻 市	0 4 2 0 2	亘 理 町	0 4 3 6 1
塩 竈 市	0 4 2 0 3	山 元 町	0 4 3 6 2
気 仙 沼 市	0 4 2 0 5	松 島 町	0 4 4 0 1
白 石 市	0 4 2 0 6	七 ヶ 浜 町	0 4 4 0 4
名 取 市	0 4 2 0 7	利 府 町	0 4 4 0 6
角 田 市	0 4 2 0 8	大 和 町	0 4 4 2 1
多 賀 城 市	0 4 2 0 9	大 郷 町	0 4 4 2 2
岩 沼 市	0 4 2 1 1	大 衡 村	0 4 4 2 4
登 米 市	0 4 2 1 2	色 麻 町	0 4 4 4 4
栗 原 市	0 4 2 1 3	加 美 町	0 4 4 4 5
東 松 島 市	0 4 2 1 4	涌 谷 町	0 4 5 0 1
大 崎 市	0 4 2 1 5	美 里 町	0 4 5 0 5
富 谷 市	0 4 2 1 6	女 川 町	0 4 5 8 1
蔵 王 町	0 4 3 0 1	南 三 陸 町	0 4 6 0 6
七 ヶ 宿 町	0 4 3 0 2		

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
 宮 城 県 福 祉 人 材 セ ン タ ー
 〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目7-4
 宮城県社会福祉会館1階
 TEL022-262-9777 FAX022-261-9555

社会福祉施設等における「介護等の体験」

申込書【様式 2】および個人調書【様式 3】の記入について

「介護等の体験」申込書【様式 2】

1. 「希望内容」のうち、期間・月別については、いずれか一方の記載でも構いません。
2. 「希望内容」のうち、週間コードについては、（別表 1）『週間コード表』の区分により、18～32（ただし、26は不可）を記入すること。※宮城県内在住の学生は25、27の期間はいずれか一週のみしか選択できません。

「介護等の体験」個人調書【様式 3】

1. 個人調書は、社会福祉施設へ送付し、施設長や担当者が目にするものなので丁寧に記載すること。
2. 記載漏れが無いよう注意するとともに、不適切な表現がないようにすること。
 - ・①事前ガイダンス等で学んだこと → 事前指導は8月末に実施されますので、記入不要です。
 - ・②自分で事前学習した内容 → 5行程度で、必ず記載してください。
 - ・「施設での「介護等体験」で学びたいこと・抱負・体験内容に関する希望等」
→ 1～2行の簡単な文章ではなく枠内を十分に埋める程度の文章を記載すること。

特別支援学校における「介護等の体験」申込書

学 部	学 部			学科(	専攻)	年
大 学 院	研究科			専攻	前期・後期	課程 年
学籍番号		ふりがな				
		氏 名	男・女			
		生年月日	年	月	日	
住 所	〒					
連 絡 先	自宅電話					
	携帯電話					
	研究室電話					
	メールアドレス					

	体験期間	体 験 校
第 1 希 望	令和 年 月 日	番 号 :
	)	学校名 :
	令和 年 月 日	
第 2 希 望	令和 年 月 日	番 号 :
	)	学校名 :
	令和 年 月 日	(第 1 希 望と異なる学校を選択すること。)
第 3 希 望	令和 年 月 日	番 号 :
	)	学校名 :
	令和 年 月 日	(第 1 ・ 第 2 希 望と異なる学校を選択すること。)

参考事項 (やむを得ない事情等により都合の悪い期間があれば、期間・事由等を具体的に記入すること。)

※希望通りの期間・学校へ配属されないことがあるので注意すること

(特に、9月～11月の仙台市内学校)

【大学名:東北大学】

令和2年度介護等体験受入計画一覧及び希望申込調書

N o	受入実施校	受入期日		定 員	希 望 数	備 考	合 計	増 減	
1	宮城教育大学附属 特別支援学校	9月	23・24	18			0	18	
		10月	15・16	18			0	18	
			19・20	18			0	18	
		11月	4・5	18			0	18	
			9・10	18			0	18	
			18・19	18			0	18	
2	宮城県立視覚支援学校	10月	29・31	25			0	25	文化祭開催の都合により31日→30日に変更の場合がある。
3	// 聴覚支援学校	10月	22・23	16			0	16	高等部・中学部
			29・30	4			0	4	高等部・中学部
		11月	17・18	22			0	22	幼稚部・小学部
			15・16	16			0	16	高等部・中学部
		12月	21・22	4			0	4	高等部・中学部
4	// (小牛田校)	10月	14	4			0	4	学習発表会の総練習(14日)と本番(18日)の幼児・児童掌握。
			18	4			0	4	
5	// 光明支援学校	9月	10・11	12			0	12	
		10月	29・30	12			0	12	
		11月	2・4	12			0	12	
6	// 船岡支援学校	9月	23・24	8			0	8	
		11月	25・26	8			0	8	
		12月	7・8	8			0	8	
		1月	14・15	8			0	8	
7	// 拓桃支援学校	9月	29・30	4			0	4	(9月・10月)こども病院から外部関係者との接触禁止解除が出た時のみ受け入れ可能
		10月	1・2	4			0	4	
			27・28	4			0	4	
8	// 西多賀支援学校	10月	6・7	3			0	3	(10月)医師の指示等により体験はビデオ視聴になる場合がある。
			14・15	3			0	3	
9	// 山元支援学校	9月	24・25	3			0	3	
		10月	22・23	3			0	3	
		11月	26・27	3			0	3	
10	// 金成支援学校	9月	23・24	2			0	2	
		10月	15・16	2			0	2	
			20・21	1			0	1	
			27・28	1			0	1	
			26・27	3			0	3	
		11月	17・18	2			0	2	
11	// 角田支援学校	11月	11・12	2			0	2	
		1月	26・27	2			0	2	
12	// 同(白石校)	9月	3・4	3			0	3	
		11月	5・6	3			0	3	
		12月	2・3	3			0	3	
		1月	19・20	3			0	3	
13	// 石巻支援学校	11月	12・13	15			0	15	
14	// 古川支援学校	10月	13・14	9			0	9	
		11月	26・27	9			0	9	
15	// 気仙沼支援学校	11月	26・27	1			0	1	
		12月	17・18	1			0	1	
16	// 名取支援学校	9月	9・10	4			0	4	
			15・16	2			0	2	
			16・17	4			0	4	
			17・18	7			0	7	
			23・24	3			0	3	
			24・25	3			0	3	
		10月	2・5	2			0	2	
			5・6	2			0	2	
			20・21	6			0	6	
			22・23	3			0	3	
			23・26	6			0	6	
			28・29	4			0	4	
		11月	2・4	2			0	2	
			12・13	16			0	16	
			24・25	9			0	9	
			25・26	5			0	5	
			26・27	10			0	10	
			30・12/1	5			0	5	
		12月	2・3	8			0	8	
			3・4	10			0	10	
			8・9	5			0	5	
			9・10	2			0	2	
			10・11	5			0	5	

令和2年度介護等体験受入計画一覧及び希望申込調書

N o	受入実施校	受入期日		定 員	希 望 数	備 考	合 計	増 減	
17	〃 支援学校岩沼高等学園	9月	28・29	15			0	15	
		11月	16・17	10			0	10	
		12月	10・11	15			0	15	
		2月	8・9	15			0	15	
18	〃 支援学校岩沼高等学園（川崎校）	11月	25・26	6			0	6	
19	〃 支援学校小牛田高等学園	11月	11・12	3			0	3	
		12月	10・11	3			0	3	
20	〃 利府支援学校（本校）	9月	17・18	4			0	4	
			24・25	4			0	4	
		10月	1・2	4			0	4	
			22・23	4			0	4	
			29・30	5			0	5	
		11月	5・6	5			0	5	
			26・27	5			0	5	
21	〃 利府支援学校（富谷校）	9月	1・2	5			0	5	
			7・8	5			0	5	
		10月	15・16	5			0	5	
22	〃 利府支援学校（塩釜校）	9月	24・25	3			0	3	
		10月	29・30	3			0	3	
		11月	5・6	3			0	3	
		12月	7・8	3			0	3	
23	〃 迫支援学校	10月	20・21	2			0	2	
		12月	7・8	3			0	3	
24	〃 小松島支援学校	9月	3・4	5			0	5	
			9・10	4			0	4	
			17・18	4			0	4	
		10月	1・2	6			0	6	
			6・7	4			0	4	
			27・28	6			0	6	
		11月	2・4	6			0	6	
			13・16	2			0	2	
			26・27	7			0	7	
		12月	15・16	4			0	4	
1月	27・28	8			0	8			
25	〃 小松島支援学校（松陵校）	10月	1・2	4			0	4	
26	〃 支援学校女川高等学園	9月	29・30	6			0	6	
		11月	25・26	6			0	6	
27	仙台市立鶴谷特別支援学校	9月	8・9	6			0	6	
		10月	5・6	5			0	5	
			6・7	6			0	6	
			20・21	5			0	5	
			29・30	8			0	8	
			30・31	13			0	13	
		11月	13・14	5			0	5	
			13・14	6			0	6	
		12月	8・9	6			0	6	
		2月	2・3	6			0	6	
			3・4	15			0	15	
4・5	6				0	6			
28	私立明和学園いすみ高等支援学校	9月	23・24	4			0	4	
		10月	21・22	4			0	4	
		11月	17・18	4			0	4	
		1月	27・28	4			0	4	
計				793	0		0	793	

※ 学校行事等により受入日が連続していない場合や、土日祝日になっている場合があります。

※ 定員数は、宮城県内の大学全体に向けた受入れ枠となります。（東北大学だけに向けた定員ではありません。）希望が叶わない場合もあることをご了承ください。

「介護等体験」費用（10,000 円）
振り込み時のご利用明細票（写）

学部・研究科：_____

学籍番号：_____

氏 名：_____

※七十七銀行指定口座へ体験費用 10,000 円を振り込んだ際の「ご利用明細票」

の写しを枠内に糊づけしてください。

【振込先】

七十七銀行 本店営業部 普通 5 0 5 3 1 3 5
(0125) (100)

口座名義 こくりつだいがくほうじんとうほくだいがく 国立大学法人東北大学（介護等体験） かわうちみなみきやんぱすじむせんたー 川内南キャンパス事務センター

すいとうせきにんしや 出納責任者 けいりかりちやう 経理係長 こんどうたかし 近藤 崇

ご利用明細票の写し
(糊づけ)